



シリンダーキット 138cc (スカットシリンダー) 取扱説明書

商品番号 : 01 - 04 - 0135 (シリンダーキット)
: 01 02 6021 (ピストンキット)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・当製品は弊社製スーパーヘッド + Rシリンダーヘッド専用のシリンダーとピストンをセットしたキットです。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

弊社製スーパーヘッド + Rシリンダーヘッド専用のキットです。このキット単体では使用出来ません。

弊社製ストロークアップクランクシャフトキット 54mm (138cc): 01 10 0092 / 01 10 0093 専用のキットです。

他のクランクシャフトには使用出来ません。

この製品を取り付けての一般公道の走行は出来ません。一般公道を走行すると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。

取り付けの際には、工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

当製品を取り付け使用し当製品以外不具合が発生した場合、当製品以外の部品の保障は、どのような事柄でも一切お受け致しかねます。

製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

必ず慣らし運転を行って下さい。

このキットを取り付けると出力アップに伴い発熱量も増加します。長時間の高負荷走行にはオイルクーラーキットの装着をお勧め致します。

ボルト、ナット類の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず必ず新品の物をご使用下さい。

シリンダー部からのピストン打音が大きく感じられる場合があります。

点火系パーツは、ノーマル又は弊社指定パーツのみ使用可能となります。他メーカー製パーツ使用につきましては、対象外とさせていただきます。

燃料は必ず、ハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。(リサーチ法 97 以上) レギュラーガソリンを使用するとエンジンに重大なトラブルが発生します。

このシリンダーキットは、専用のシリンダーガスケット (ガスケット厚み: 0.8mm) を使用します。ガスケット厚みが 0.5mm の物は使用出来ません。誤って 0.5mm 厚の物を使用しない様、十分ご注意ください。

ピストンピンサークリップ、ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。部品の摩耗や損傷で部品破損により事故につながる恐れがあります。

特 徴

シリンダーは耐久性、気密性、放熱性に優れたオールアルミシリンダーを使用、シリンダー内径にセラミックコンボジットメッキを施しフリクションロスを最低限に抑えます。

弊社独自のスカット構造 (特許取得済) 採用とストロークアップクランクとの組み合わせにより排気量 138cc までスーパーストックアップしています。

シリンダーオイルリターン通路部に M10 サービスタップ穴を設けております。

ピストントップ形状は全て NC 加工にて製作しており、圧縮比の固体差を限りなく少なくしております。

⚠ 注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)



警告

この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識のない方は、作業を行わない下さい。(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・ピストンピンサークリップ、ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。
(部品の摩耗や損傷で、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
(部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。(火災の原因になることがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適當な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・気化したガソリンの滞留は、危険性が有る為通気の良い場所で作業を行って下さい。(爆発につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ず、ハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

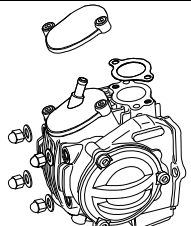

**138ccキットには、オートデコンプレッションカムシャフトキットを推奨します。
オートデコンプレッションカムシャフトを使用しない場合、エンジン始動時に部品が破損する可能性があります。**

オートデコンプカムシャフトキット (左サイドカバー付)

S 12D 01 08 0107
S 15D 01 08 0108
S 20D 01 08 0109
S 25D 01 08 0110
S 30D 01 08 0111
S 35D 01 08 0112

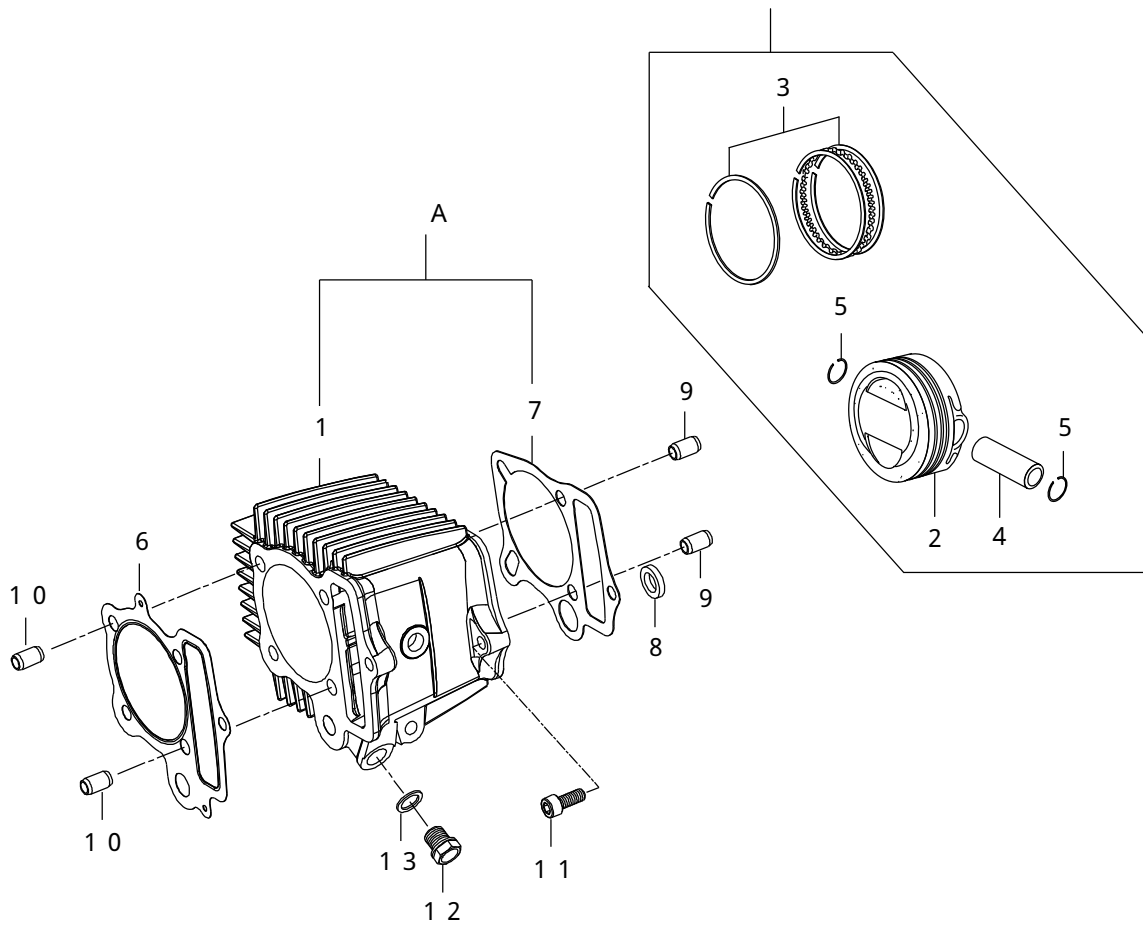
オートデコンプカムシャフト単品

S 12D 01 08 0101
S 15D 01 08 0102
S 20D 01 08 0103
S 25D 01 08 0104
S 30D 01 08 0105
S 35D 01 08 0106

	商品番号	商品名
	01 03 8004	スーパーヘッド+Rヘッドキット
	01 10 0092	クランクシャフトキット (54ストローク 138cc)
	01 10 0093	クランクシャフトキット (54ストローク 3点支持 138cc)

~ 商 品 内 容 ~

01 02 6021



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	アルミシリンダー 57mm	1		
2	ピストン 57mm	1	13109 2HT T20	1
3	ピストンリングセット 57mm	1	13012 RAS T01	1
4	ピストンピン 14×36.3	1	00 01 0114 (クリップ付)	1 set
5	ピストンピンサークリップ 14×1.0	2	00 01 0052	6
6	シリンダーヘッドガスケット 57.5mm	1		1
7	シリンダーガスケット(0.8mm)	1	01 13 0205	1
8	ラバーパッキン 16mm	1		1
9	ノックピン 8×12	2		2
10	ノックピン 8×14	2	00 01 0090	2
11	ソケットキャップスクリュー 6×20	1	00 00 0043	10
12	オイルプラグボルト	1	90145 GEY T00	1
13	アルミシーリングワッシャ 10mm	1	00 07 0010	10
A	アルミシリンダー 57mm (シリンダーガスケット付)		00 01 0386	1 SET

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

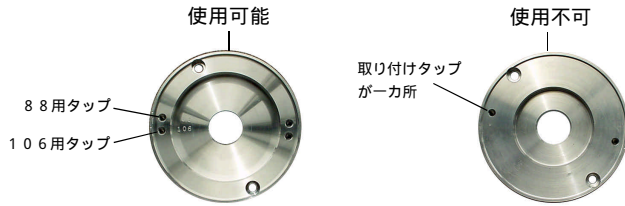
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

～取り付け要領～

△注意：トルクレンチを必ず用意し、確実に規定トルクを守り作業を行う事。

△警告：技術、知識の無い方は、作業を行わない事。

弊社製品で取り付け不可の製品
旧型インナーローターC D I 使用について



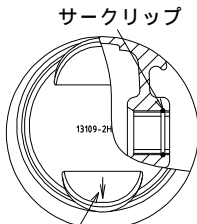
エンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要な場合があります。純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に作業を行なって下さい。サービスマニュアルに従い、エンジンをフレームから取り外し、エンジンを分解します。

各部位の点検を行います。

△注意：各部の点検、消耗品の確認交換は確実に行う事。

～シリンダー取り付け要領～

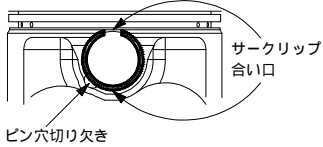
ピストンを上から見て、矢印の刻印が下にある状態で、右側にピストンサークリップを取り付けます。



矢印刻印

サークリップは必ず上記図の方向に取り付けて下さい。

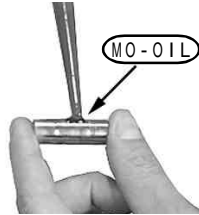
ピストンピンサークリップの合い口は、ピストンピン穴の切り欠き部を避け、ピストンに対して上下方向に合わせます。



ピストンリング部及び、ピストンピン部をエアブローし、異物の噛み込みが無い事を確認します。ピストンリング溝にオイルを塗布し、図を参考にしてピストンリングを取り付け、合い口を合わせます。



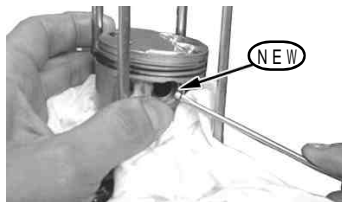
ピストンピン及び、コネクティングロッド小端部穴にモリブデン溶液を塗布します。



ピストンに矢印マークがある場合、矢印方向をエキゾースト側に、INマークがある場合、INマークをインテーク側に向け、コネクティングロッドにピストンを取り付けます。



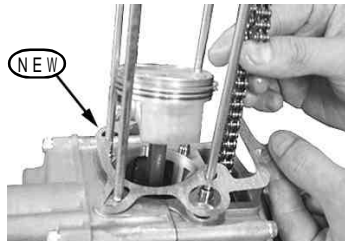
クランクケースのスリーブホール部、カムチェーンホール部にきれいなウエスを詰め込み、ピストンピンサークリップを取り付けます。



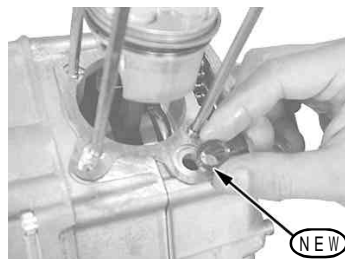
詰めていたウエスを取り外します。クランクケースのシリンダーベース面をきれいに脱脂し、ノックピン穴に、ノックピン 8 x 12 を取り付けます。



クランクケースのシリンダーベース面にキット内の部品 of シリンダーガasketを取り付けます。



クランクケースのシリンダーベース面のオイルリターン穴部にキット内の新品のラバーパッキン(ブラック)を取り付けます。



アルミシリンダーのボア内全周にオイルを塗布します。

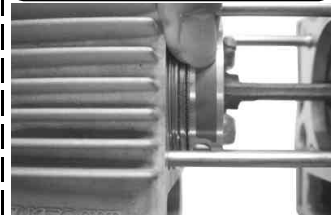


アルミシリンダーをスタットボルトに差し込みます。



ピストンリングの合い口がずれない様、ピストンリングを圧縮しながらシリンダーを取り付けます。

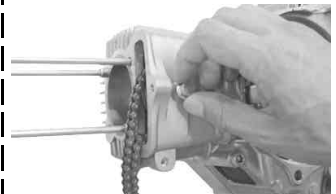
△注意：ピストンリングを損傷しない様、注意する事。



カムチェーンガイドローラーをカムチェーンの間に入れます。

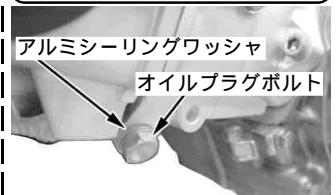


カムチェーンガイドローラーと、シリンダーサイドボルトを仮締めします。



シリンダーサイド部のクランクケースと結合するソケットキャップスクリュー 6 x 2.0 を仮締めします。シリンダーヘッドを取扱説明書に従い取り付けます。シリンダーヘッド取り付け終了後、キット内のアルミシーリングワッシャ、オイルプラグボルトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：14 N・m
(1.4 kgf・m)

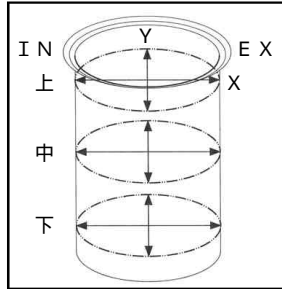


インスペクション/マニュアル

⚠ 警告：技術、知識の無い方は、作業を行わない事。

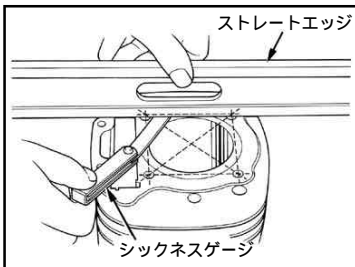
シリンダーの点検

- ・シリンダーの内面の摩耗、損傷を点検する。
- ・ピストンピン方向とその直角軸方向(X - Y方向)に、上、中、下段の6ヶ所でシリンダー内径を測定し、記録する。
最大測定値を内径値とする。
シリンダー 57.05 mm以上交換
- ・シリンダーとピストンの隙間を計算して求める。
シリンダー 0.015 ~ 0.04 0.06以上交換



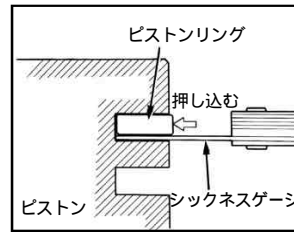
シリンダー内径が使用限度を超えている場合、シリンダーとピストンをセットで交換する。

- ・シリンダーの上面のキズ、損傷を点検する。
- ・シリンダーの上面の歪みをストレートエッジ及びシクネスゲージで点検する。
使用限度：0.05 mm以上交換

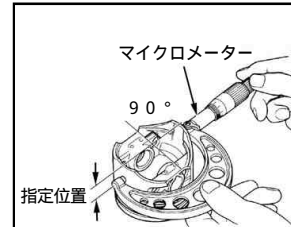
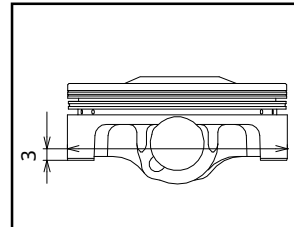


ピストンの点検

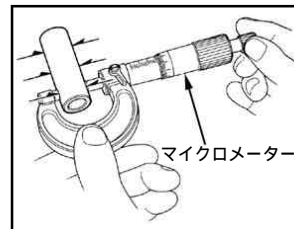
- ・ピストンからカーボンの汚れを取り除く。
- ・ピストンにピストンリングを取り付け、ピストンリングをリング溝に押し込んだ状態で、ピストンリングと、リング溝のクリアランスをシクネスゲージで測定する。
0.17 mm以上交換



- ・ピストンの外傷を点検する。
- ・ピストンピン穴に対し、直角の方向でピストンスカート下端から指定の位置でピストンの外径を測定する。

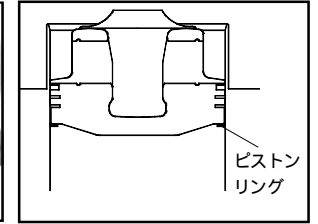


- ・シリンダーとピストンの隙間を計算して求める。
0.06以上交換
- ・ピストンピンの外径を測定する。
14.98 mm以下交換



ピストンリングの点検

- ・ピストン頭部でピストンリングを下部に水平に取り付け、合い口のクリアランスをシクネスゲージで測定する。
TOP - 0.5 mm以上交換 OIL - 0.9 mm以上交換



補足

- ・ピストンを新品に交換する場合、ピストン頂面に種別の打刻がしてある。その打刻No.により、ピストンを指定し、注文することが出来る。
シリンダー内径に損傷が無く、使用限度を超えていない場合に限る。

ピストンで判断する場合

- ・ピストン頂面に付着したカーボンを取り除き、ピストン頂面に打刻してある品番を確認する。



- ・頂面に打刻してある品番を注文する。